

シート番号	1201-05	名 称	光明真言供粮塔
分 類	経典供養塔	場 所	坂田 長福寺
小 分 類	読誦塔	メッシュ番号	1521
年 号	和暦：文政10年3月 西暦：1827年		
形 状	自然石型		
サ イ ズ	高 本体：70cm 台石：150cm、 総高：220cm		
画像番号	1201-05-01	画像番号	1201-05-02 (裏面)
	 <p>宥辨 建之</p> <p>塔粮供</p> <p>塔粮供</p>	 <p>供養塔助成施主 先祖代々精霊等</p>	
画像番号	1201-05-03 (左側面)		
		<p>寶幢寺秀演 最上寺存如 龍善寺高傳 善竜寺意聖 神将寺亮空</p>	
画像番号	1201-05-04 (右側面)		
		<p>附属寺泰純 岩富寺快應 貞福寺法淵 満隆寺宥泰 建曆寺聖舜</p>	

画像番号	1201-05-05 (裏面)
	<p>周准天羽両郡講中 六手村 泉村 中嶋村 常代村 内箕輪 三直村 法木作 外箕輪 南子安 奎師村 二間塚 本郷村 絹村 上湯江 岩瀬村 小久保 小山野 大山野 濱古村 岩富村 貞元村 八幡村 坂田大和田老若男女 石工 富津 干時 三之丞 文政十丁亥三月</p>
画像番号	1201-05-06 (光明真言曼荼羅)
	<p>光明真言は、 「オン、ア、ボ、キヤ、ベ イ、ロ、シヤ、ノウ、マ、 カ、ボ、ダラ、マ、ニ、ハ ン、ドマ、ジンバ、ラ、ハ ラ、バ、リタ、ヤ、ウン」 と発音し、二十三の梵字か らなる。</p>
<p>コメント：読誦塔には梵字が書かれている。中心部に1字、円周状に22文字が見える。密教では、神秘性を保持するため梵字の文字を翻訳せず、そのまま読誦する。「陀羅尼」が通例で、その一つとして光明真言がある。この言葉には「大日如来よ、知恵と慈悲をたれてお救いください」の意味が含まれ、これを唱えることで一切の罪行が消滅されるという。</p> <p>参考：君津市史金石文</p>	